MLM204-S1L1-02

よみとりとよむ

2 よみとりとよむ「ひこうき」

月　日

今回のおはなし

いろいろな しゅるいの ひこうきが、空の あちらこちらで かつやくして います。

今から 百年ほど 前に、せかいで はじめて 人を のせた ひこうきが、空を とぶ ことに せいこうしました。それから 百年が たち、今では いろいろな ひこうきが 空を とんで います。

まず、人や にもつを はこぶ ひこうきが あります。ひこうきに のれば、海を こえた 遠い 国まで 行く ことが できますし、たくさんの にもつを 遠い ところへ とどける ことが できます。中には、ひこうきを はこぶ ひこうきも ある くらいです。

しょうぼう車や きゅうきゅう車と 同じ はたらきを する ひこうきも あります。空から 水を まいて 火を けしたり、海で そうなんした 人を たすけたり する ことが できるのです。

音の はやさよりも はやく とぶ ことが できる ひこうきも あります。その ひこうきに のれば、遠い ところへも あっという まに 行く ことが できますね。

ほかにも いろいろな ひこうきが、今日も 空の どこかで かつやくして います。

おうちのかたへ 今回の学習のねらい
・自分の知識と照らし合わせながら読む。
・新しい知識を獲得することを楽しむ。

1 上の 文しょうを 声に 出して 読みましょう。

はなまるシール

2 人が ひこうきで 空を とぶ ことに せいこうしたのは、いつの ことですか。

今から百年ほど前。

3 しょうぼう車や きゅうきゅう車と 同じ はたらきを する ひこうきは、どのような ことを しますか。

空から水をまいて火をけしたり、海でそうなんした人をたすけたりすること。

4 はってん ……に ついて、上の 文しょうに 出て くる ひこうきの ほかに、どんな ひこうきが ありますか。知って いる ことや しらべた ことを おうちの 人に 話しましょう。

はなまるシール

出典 ★2会小学生コース編集部書きおろし

はげましスタンプ

今回の学習のねらい

・自分の知識と照らし合わせながら読む。
・新しい知識を獲得することを楽しむ。

支援のポイント

この時期の子どもには、未知の領域がたくさんあります。ところが、未知であるがゆえに、どんな世界が広がっているのか、子ども自身にはわかりません。**子どもが未知の世界の扉を開くためには、きっかけが必要です。**このような形で問題に取り組むことも、そのきっかけの一つとなります。あるいは、夏休みに旅行に出かける、近所を散歩してみる……といったこともまた、子どもにとっては大切なきっかけとなるはずです。机に向かって勉強することとそれ以外のさまざまな実体験に、バランスよく取り組みたいものです。

4 問題文をきっかけとして、未知の世界へ足を踏み入れてもらうための問題です。既知のことだけでなく、新たに自分で調べたことを話の中に盛り込めるよう、いっしょに図書館に行ったり、インターネットで調べたり、おうちのかたの知識を開示したりと、さまざまな形で支援していただけるとよいでしょう。

ほめ方のポイント

今回参考にした文献の中に、『乗り物ワイドBOOK 飛行機・船』（学研刊）という本があります。飛行機について詳しく説明された本で、『わくわくエブリスタディ』の「本のしょうかい」でも取り上げています。お子さまが飛行機に興味をもった場合には、図書館などで探してみてはいかがでしょうか。

2 正確には、ライト兄弟が人類初の動力飛行に成功したのは、一九〇三年のことです。ただし、歴史の問題ではありませんから、正確な年号を答える必要はありません。問題文から「約百年前」であることが読み取れれば十分です。ただし、知識を広げる意味では、**「いつのことなんだろう。」「どんな飛行機だったんだろう。」といった疑問を大切にしたいものです。**

3 実際には、片一方の機能しかもたない飛行機がありますから、解答に含まれる「火を消す」「遭難者を助ける」という二つの要素を並列させて答えていなくても、どちらか一方が答えられていれば、まずはそのことを認めてあげてください。そのうえで、もう一方の要素について、問題文を再読しながら確認するようにしましょう。